

# オランダ

Kingdom of the Netherlands

	2011年	2012年	2013年
①人口：1,678万人（2013年年頭）			
②面積：4万1,543km <sup>2</sup> （2010年）			
③1人当たりGDP：4万7,634米ドル （2013年）			
④実質GDP成長率（%）	0.9	△1.2	△0.8
⑤消費者物価上昇率（%）	2.3	2.5	2.5
⑥失業率（%）	5.4	6.4	8.3
⑦貿易収支（100万ユーロ）	43,212	43,928	50,355
⑧経常収支（100万ユーロ）	54,380	57,157	62,570
⑨外貨準備高（100万米ドル、 期末値）	20,264	22,050	22,591
⑩対外債務残高（グロス） （100万ユーロ、期末値）	1,917,402	1,901,214	1,764,913
⑪為替レート（1米ドルにつき、 ユーロ、期中平均）	0.7194	0.7783	0.7532

〔出所〕①②④～⑥：オランダ中央統計局（CBS）、③⑨⑪：IMF、⑦⑧⑩：オランダ国立銀行（DNB）

オランダの2013年の実質GDP成長率はマイナス0.8%と、2年連続のマイナス成長となった。内需の落ち込みが主因。貿易は、輸出入ともにほぼ横ばいであった。直接投資は、対内、対外ともに増加した。日本との貿易は輸出入ともに2桁の減少となった。日本からオランダへの投資が大きく拡大した一方で、オランダから日本向けの投資は急減した。

## ■ 内需の冷え込みにより、2年連続マイナス成長

オランダの2013年の実質GDP成長率はマイナス0.8%と、前年のマイナス1.2%に続いてマイナス成長となった。実質賃金・購買力の低下が続いており、民間最終消費支出は2.1%減と前年（1.6%減）以上に落ち込んだ。政府最終消費支出は、財政立て直しのための緊縮財政により0.2%減、国内総固定資本形成も4.8%減と、いずれも2年連続で減少した。輸出も1.4%増と伸びが鈍化し、内需の落ち込みをカバーすることができなかった。雇用状況も悪化が続いた。失業率は8.3%に達し、消費マインドの低下をもたらす要因となっている。

四半期ベースでは、2013年第4四半期に9期ぶりにマイナス成長から脱した。民間最終消費支出の減少が続くものの、国内総固定資本形成は急速に改善している。2013年の財政赤字のGDP比は2.5%と予想以上に改善し（前年は4.1%）、EUの安定・成長協定で定められた3%を5年ぶりに下回った。雇用情勢の改善はまだ先とみられ、

消費の回復も2015年に持ち越しと予測されている。だが、ドイツを中心としたユーロ圏経済の回復を背景に、輸出と国内総固定資本形成が持ち直すことにより、経済企画庁（CPB）は、2014年は0.75%のプラス成長になると予測している。

## ■ 輸出は微増、輸入は微減し、貿易黒字は増加

2013年の貿易は、輸出が前年比1.0%増の4,338億4,600万ユーロ、輸入は1.3%減の3,843億6,900万ユーロ、貿易収支の黒字幅は前年比92億900万ユーロ増加し494億7,700万ユーロだった。

輸出を品目別にみると、最大品目の機械および輸送用機器（構成比25.0%）は、1.1%減の1,085億5,800万ユーロとなった。主力の事務用機器および自動データ処理機械の5.4%減を中心に振るわなかったことが主因。化学製品（17.2%）も有機化学品が7.4%減、医薬品が5.2%減と振るわず、3.4%減だった。食料品および生きた動物（12.4%）は7.4%増だった。

国・地域別にみると、EU27（構成比73.1%）向けの輸出は1.7%増の3,170億9,500万ユーロ、ユーロ圏（56.8%）向けの輸出は0.9%増であった。ユーロ圏最大の輸出先であるドイツ（24.4%）向けが0.3%減、フランス（8.3%）が0.4%減だった一方で、ベルギー（11.3%）が1.0%増となった。EU域内では英国（8.4%）が5.1%増、ポーランド（2.1%）が7.8%増など、非ユーロ圏向けの

表1 オランダの需要項目別実質GDP成長率

	2012年	2013年	2013年				2014年 Q1
			Q1	Q2	Q3	Q4	
実質GDP成長率	△1.2	△0.8	△1.8	△1.7	△0.6	0.8	△0.5
民間最終消費支出	△1.6	△2.1	△2.5	△2.4	△2.8	△0.6	△2.0
政府最終消費支出	△0.7	△0.2	0.2	0.0	△0.5	△0.5	0.1
国内総固定資本形成	△4.0	△4.8	△12.1	△9.2	△4.2	6.7	6.3
財貨・サービスの輸出	3.2	1.4	1.4	0.9	2.2	1.0	1.4
財貨・サービスの輸入	3.3	△0.2	△0.7	△0.2	△0.1	0.2	1.8

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比。

〔出所〕オランダ中央統計局（CBS）

表2 オランダの主要品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出				輸入			
	2012年		2013年		2012年		2013年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
機械および輸送用機器	109,819	108,558	25.0	△1.1	105,147	102,988	26.8	△2.1
鉱物性燃料、潤滑剤	82,827	87,144	20.1	5.2	99,604	95,864	24.9	△3.8
化学製品	77,236	74,585	17.2	△3.4	50,323	51,775	13.5	2.9
食料品および生きた動物	50,047	53,742	12.4	7.4	39,214	40,022	10.4	2.1
雑製品	38,291	40,541	9.3	5.9	33,623	35,036	9.1	4.2
原料別製品	35,500	35,265	8.1	△0.7	35,852	34,922	9.1	△2.6
非食用原材料(鉱物性燃料除く)	21,383	19,846	4.6	△7.2	14,920	13,757	3.6	△7.8
飲料およびたばこ	7,150	7,372	1.7	3.1	5,051	4,837	1.3	△4.2
合計(その他含む)	429,717	433,846	100.0	1.0	389,449	384,369	100.0	△1.3

[注] EU域外貿易は通関ベース(輸出はFOB、輸入はCIF)、EU域内貿易は各企業インボイス報告などに基づく。

[出所] オランダ中央統計局(CBS)

表3 オランダの主要国・地域別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出				輸入			
	2012年		2013年		2012年		2013年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU27	311,724	317,095	73.1	1.7	200,696	200,633	52.2	△0.0
ユーロ圏	244,059	246,312	56.8	0.9	146,852	147,321	38.3	0.3
ドイツ	106,141	105,872	24.4	△0.3	61,844	62,789	16.3	1.5
ベルギー	48,518	49,001	11.3	1.0	37,701	37,159	9.7	△1.4
フランス	36,247	36,114	8.3	△0.4	17,425	17,118	4.5	△1.8
イタリア	19,582	20,194	4.7	3.1	7,828	7,941	2.1	1.4
非ユーロ圏	67,665	70,589	16.3	4.3	53,844	53,250	13.9	△1.1
英国	34,644	36,411	8.4	5.1	27,386	27,702	7.2	1.2
ポーランド	8,538	9,207	2.1	7.8	5,453	5,533	1.4	1.5
スウェーデン	7,137	7,704	1.8	7.9	6,758	6,735	1.8	△0.3
チェコ	5,992	5,813	1.3	△3.0	5,506	4,715	1.2	△14.4
ノルウェー	3,752	3,719	0.9	△0.9	12,462	13,407	3.5	7.6
ロシア	7,068	6,852	1.6	△3.1	20,332	20,626	5.4	1.4
アジア・大洋州	35,103	31,287	7.2	△10.9	71,666	65,582	17.1	△8.5
中国	7,647	7,709	1.8	0.8	31,906	31,418	8.2	△1.5
シンガポール	4,170	3,735	0.9	△10.4	3,482	2,798	0.7	△19.6
日本	3,540	3,175	0.7	△10.3	9,931	8,532	2.2	△14.1
韓国	3,370	3,479	0.8	3.2	2,448	2,863	0.7	17.0
台湾	2,869	3,585	0.8	25.0	2,519	2,325	0.6	△7.7
ASEAN	11,246	7,282	1.7	△35.2	17,192	13,319	3.5	△22.5
インド	1,916	1,632	0.4	△14.8	4,489	4,142	1.1	△7.7
北米(NAFTA)	25,159	22,148	5.1	△12.0	29,698	29,211	7.6	△1.6
米国	20,259	16,826	3.9	△16.9	26,406	26,607	6.9	0.8
ナイジェリア	2,687	2,673	0.6	△0.5	4,430	3,735	1.0	△15.7
サウジアラビア	2,233	2,264	0.5	1.4	4,666	3,802	1.0	△18.5
ブラジル	3,082	2,191	0.5	△28.9	5,643	5,713	1.5	1.2
合計(その他含む)	429,717	433,846	100.0	1.0	389,449	384,369	100.0	△1.3

[注] ①EU域外貿易は通関ベース(輸出はFOB、輸入はCIF)、EU域内貿易は各企業インボイス報告などに基づく。

②アジア・大洋州はASEAN+6(日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド)に香港、台湾を加えた合計値。

[出所] オランダ中央統計局(CBS)

伸びが目立つ。

EU域外最大の輸出相手国である米国(構成比3.9%)向けは16.9%減と落ち込み、ロシア(1.6%)も3.1%減だった。アジアでは、中国(1.8%)は0.8%増とほぼ横ばいだったが、台湾(0.8%)向けが25.0%増と急増し、韓国(0.8%)向けも3.2%増と伸びた。台湾と韓国向けの輸出額はそれぞれ日本向けの輸出額を上回った。

輸入では、国内の設備投資の不振を受け、最大品目の

機械および輸送用機器(構成比26.8%)は主力の事務用機器および自動データ処理機械が4.9%減だったことにより、2.1%減の1,029億8,800万ユーロだった。鉱物性燃料、潤滑剤(24.9%)も暖冬による需要減もあり3.8%減少した。一方、化学製品(13.5%)は2.9%増だった。

国・地域別では、EU27(構成比52.2%)からの輸入は0.0%減の2,006億3,300万ユーロ、ユーロ圏(38.3%)からは0.3%増だった。最大の輸入元ドイツ(16.3%)からは1.5%増、ベルギー(9.7%)からは1.4%減だった。非ユーロ圏では英国(7.2%)からが1.2%増であったが、チェコ(1.2%)からが14.4%減と大きく落ち込んだ。

EU域外では米国(構成比6.9%)からが0.8%増、ロシア(5.4%)からが1.4%増、ノルウェー(3.5%)からが7.6%増だった。一方、EU域外で最大の輸入相手国である中国(8.2%)からは1.5%減、インド(1.1%)からが7.7%減、サウジアラビア(1.0%)からが18.5%減、ナイジェリア(1.0%)からが15.7%減と減少した。

## ■投資は対内、対外ともに増加

2013年の対内直接投資は183億6,900万ユーロと、前年(75億5,400万ユーロ)を大きく上回った。うち134億1,300万ユーロはオフショア取引によるバミューダ諸島からのものである。

食品関係では大型案件が多い。なかでも、ドイツの投資企業のJ.A.ベンキーザーが68億ユーロを投じてコーヒー・紅茶製造のD.E.マスター・ブレンダーズ1753を買収したのが全案件の中で最大の案件である。そのほか、米国で食肉精製時の副産物・調理油の再生事業強化のた

表4 オランダの主要国・地域別対内・対外直接投資<国際収支ベース、ネット、フロー>

(単位：100万ユーロ、%)

	対内直接投資			対外直接投資		
	2012年		2013年	2012年		2013年
	金額	金額	伸び率	金額	金額	伸び率
EU27	6,912	4,132	△40.2	△2,057	17,669	-
ユーロ圏	7,980	3,658	△54.2	△3,730	12,432	-
ドイツ	5,196	4,346	△16.4	△949	1,190	-
ベルギー	2,197	△608	-	△3,297	3,809	-
フランス	△2,197	1,874	-	△1,128	3,564	-
ルクセンブルク	4,651	△4,480	-	375	3,348	792.8
アイルランド	△2,423	1,422	-	△112	43	-
イタリア	74	△139	-	388	1,261	225.0
スペイン	190	1,003	427.9	△1,313	△1,757	-
非ユーロ圏	△1,068	474	-	1,673	5,237	213.0
英国	△2,619	△1,115	-	1,625	7,416	356.4
スウェーデン	671	1,103	64.4	398	△1,901	-
スイス	△3,465	△599	-	△7,613	2,796	-
米国	△5,405	△1,275	-	△766	2,835	-
カナダ	△83	416	-	△1,944	2,553	-
日本	186	1,602	761.3	377	7	△98.1
中国	431	135	△68.7	399	231	△42.1
ブラジル	25	31	24.0	1,353	1,214	△10.3
バミューダ諸島	△2,993	13,413	-	921	921	0.0
合計(その他含む)	7,554	18,369	143.2	208	28,192	約135倍

[出所] オランダ国立銀行 (DNB)

め、ダーリング・インターナショナルが動物原料精製(レンダリング)のフィオン・イングレディエントを16億ユーロで買収した案件、米国の投資会社ロース・キャピタルが食品原料製造のCSMから製パン原料製造部門を11億ユーロで取得した案件が代表的な案件である。

日本のオリックスが19億ユーロを投じてラボバンク傘下の資産運用会社ロベコ(Robeco)を子会社化した案件は、金額規模で第2の大型案件であった。

2013年の対外直接投資は281億9,200万ユーロと、過去最低の水準(2億800万ユーロ)であった前年からは急増した。

国・地域別では英国向けが最多で、近隣のベルギー、フランス、ルクセンブルク向けがそれに続く。これら諸国に加えて、スイス、米国、カナダ向けの投資が大きく伸びた。

燃料・鉱業、食品加工、化学、ITの分野での案件が多く、ロイヤル・ダッチ・シェルが54億ドルを投じてスペインのレプソルが所有する液化天然ガス

表5 オランダの主要対内直接投資案件(2013年)

業種	被買収企業(事業)		買収企業		時期	投資額	概要
	企業名	企業名	国籍	国籍			
コーヒー・紅茶	D.E.マスター・ブレンドーズ1753	J.A.ベンキーザー	ドイツ	ドイツ	9月	68億ユーロ	2012年に全発行株式の15.05%を取得していたが、残りの全株式を取得すると発表(買収完了は2014年4月)
資産運用	ロベコ	オリックス	日本	日本	7月	19億ユーロ	オリックスがラボバンクより、ロベコ株式の90.0%を取得
動物原料精製	フィオン・イングレディエント	ダーリング・インターナショナル	米国	米国	10月	16億ユーロ	ダーリングは、食肉精製時の副産物・調理油の再生事業強化に向け、同業のフィオンを買収すると発表(買収完了は2014年1月)
IT(ソフトウェアサービス)	Unit4	アドベント・インターナショナル	米国	米国	11月	12億ユーロ	プライベートエクイティ投資会社のアドベント・インターナショナルは、Unit4を買収すると発表(買収完了は2014年3月)
測量・地質調査	フグロ	CGGヴェリタス	フランス	フランス	1月	12億ユーロ	CGGヴェリタスはフグロの地球科学部門を取得
製パン原料製造	CSMペーカリー・サプライ	ロース・キャピタル	米国	米国	7月	11億ユーロ	ロース・キャピタルは、食品原料製造CSMの製パン原料製造部門を取得
医薬品・サービス	MEDIQ	アドベント・インターナショナル	米国	米国	3月	8億ユーロ	全発行株式の99.7%を取得

[出所] 各社発表および報道などから作成

表6 オランダの主要対外直接投資案件(2013年)

買収企業 企業名	被買収企業(事業)			時期	投資額	概要
	業種	企業名	国籍			
ロイヤル・ダッチ・シェル	石油	レプソル	スペイン	12月	54億ドル	シェルは、レプソルが所有するLNG施設(北米地域に所在するものを除く)を取得
エアキャップ・ホールディングス	航空機リース	AIG	米国	12月	30億ドル	エアキャップ・ホールディングスは、AIGから傘下のインターナショナル・リース・ファイナンスを買収し、AIGにエアキャップの株式約9,756万株を譲渡すると発表(買収完了は2014年5月)
ASML	半導体製造露光装置用光源	サイマー	米国	5月	20億ユーロ	全発行株式を取得
DSM	動物用栄養サプリメント	トルトゥーガ	ブラジル	4月	4億ユーロ	全発行株式を取得
ハイネケン	ビール	アジア・パシフィック・ブリューワーズ	シンガポール	2月	2億ユーロ	2012年に全発行株式の95.3%を取得していたが、残りの全株式を取得

[出所] 各社発表および報道などから作成

(LNG) 施設を取得（北米地域に所在するものを除く）、航空機リースのエアキャップ・ホールディングスによる米AIG傘下のインターナショナル・リース・ファイナンスの買収（30億ドルと同社の株式約9,756万株）、半導体製造装置メーカーASMLが米国の半導体製造露光装置用光源を製造するサイマー（Cymer）を20億ユーロで買収、といった大型案件がみられた。

## ■対日貿易は輸出入ともに減少

2013年の対日貿易は、輸出が前年比10.3%減の31億7,500万ユーロ、輸入が14.1%減の85億3,200万ユーロと輸出入ともに2桁減となった。対日貿易収支は53億5,700万ユーロの赤字で、輸出に比べ輸入減がより大きかったことから、赤字幅は前年の63億9,100万ユーロから減少した。

対日輸出を品目別にみると、最大品目の医薬品（構成比15.6%）が14.0%増と引き続き増加し、それに次ぐたばこ（10.7%）も7.5%増であった。一方、2012年に輸出が急増した光学機器、医療用機器、計測機器および制御機器（10.4%）が12.6%減、電気機器（8.2%）が16.9%減、通信機器、音声記録およびその音声再生装置（3.1%）が39.6%減と軒並み減少した。また、医薬品以外の化学製品も有機化学品（3.5%）が17.6%減、その他化学物質および製品（2.2%）が15.6%減となるなど大幅な減少がみられる。

対日輸入では、最大の品目の事務用機器および自動データ処理機械（構成比18.2%）が11.5%減、通信機器、音声記録および音声再生装置（15.0%）が23.0%減となったのをはじめ、主要輸入品目が全て減少した。

日本からオランダへの投資は、前述のオリックスによるロベコの子会社化という大型案件もあり、前年比8.6倍の16億200万ユーロと、大きく伸びた。

具体的な案件としては、マルハニチロ水産による水産物販売の持ち株会社シーフード・コネクション・ホールディングスの株式過半数の取得（2013年4月発表）、コベ

ルコ建機の欧州における販売拠点、コベルコ・コンストラクション・マシーナリー・ヨーロッパの設立（6月、アムステルダム近郊アルメーレ）、日機装による産業用特殊ポンプ・コンプレッサーメーカーのヘベケ（Geveke）の買収（7月）、メタウォーターによる水処理エンジニアリングのルート・ウィット・ブラウ・ホールディング（Rood Wit Blauw Holding）への資本参加（株式24.7%の取得、8月）、HOYAによる自動内視鏡洗浄メーカーのワッセンバーク（Wassenburg）の子会社化（過半数株式の取得）、アリアケジャパンによる食肉加工メーカーのヘニングセン（Henningsen）の買収（11月）、欧州岡谷鋼機のオランダ支店設立（11月）といった、欧州での営業・販売の強化を目的としたものが目立っている。また、メニコンの現地法人メニコンホールディングスと、同社傘下のNKLコンタクトレンズゼンは、オランダ北東部のエメンに新工場を建設した（12月竣工）。ここは欧州におけるハードタイプのコンタクトレンズの生産拠点となるが、R&D、マーケティング、物流などの機能も併設される。

統括・持ち株機能設立の案件もある。三菱化学は、欧州における機能性樹脂事業の統括会社、三菱化学パフォーマンスポリマーズヨーロッパ社を設立した（9月）。同社は、同年6月にベルギーのテッセンデルロ（Tessengerlo）グループから買収した欧州のすべての拠点をその傘下に置く。

オランダから日本への投資は、前年比98.1%減の700万ユーロと急減した。化学大手DSMは、日本国内では初となる研究開発拠点「ジャパンテクニカルセンター」を横浜に開設した（2013年3月）。同センターは、自動車や電機などの産業向けに高機能樹脂の新たな用途を開発し、顧客ニーズにより迅速に対応する。また、オンライン印刷のビスタプリントは、国内写真プリント最大手のプラザクリエイトと資本提携を締結し（11月）、2014年3月には合弁会社ビスタプリント・ジャパンを設立した。

表7 オランダの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2012年		2013年			2012年		2013年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
医薬品	435	496	15.6	14.0	事務用機器および自動データ処理機械	1,758	1,557	18.2	△11.5
たばこ	316	340	10.7	7.5	通信機器、音声記録および音声再生装置	1,668	1,284	15.0	△23.0
光学機器、医療用機器、計測機器および制御機器	377	329	10.4	△12.6	電気機器	953	872	10.2	△8.5
電気機器	312	259	8.2	△16.9	その他一般工業用機械類	675	615	7.2	△9.0
産業用機械	191	139	4.4	△27.2	産業用機械	624	590	6.9	△5.4
道路走行車両	137	120	3.8	△12.7	写真用機器と材料、光学用品および時計	692	531	6.2	△23.3
有機化学品	136	112	3.5	△17.6	光学機器、医療用機器、計測機器および制御機器	491	485	5.7	△1.3
通信機器、音声記録および音声再生装置	161	97	3.1	△39.6	道路走行車両	603	478	5.6	△20.8
その他一般工業用機械類	82	96	3.0	16.1	有機化学品	367	324	3.8	△11.8
その他化学物質および製品	83	70	2.2	△15.6	原動機	301	203	2.4	△32.6
合計（その他含む）	3,540	3,175	100.0	△10.3	合計（その他含む）	9,931	8,532	100.0	△14.1

〔出所〕オランダ中央統計局（CBS）